

NEWS RELEASE



セブン&アイ HLDGS.

株式会社 セブン-イレブン・ジャパン

2019年7月2日



岩手県産・宮城県産・福島県産のトマトをそれぞれ各県と近隣エリアで使用

地産地消企画『トマトフェア』を開催！



–7月2日（火）より東北6県のセブン-イレブンにて商品2品を期間限定で発売–

株式会社セブン-イレブン・ジャパン（東京都千代田区、代表取締役社長：永松 文彦）は、7月2日（火）より『トマトフェア』と題し、岩手・宮城・福島県産の「トマト」を使用した商品2品を、東北エリア6県のセブン-イレブン（2019年6月末現在、青森県：94店、秋田県：108店、岩手県：148店、宮城県：409店、山形県：183店、福島県：455店、）の各エリアにて期間限定で販売いたします。

本取り組みは、岩手県、宮城県、福島県との包括連携協定に基づく取り組みの一環として、各地の優良な原材料を活用した商品の開発を通じ「地産地消」・「旬産旬消」を推進し、地域の活性化を図ることを目的に、本年で2年目の開催となります。

本年は、夏に旬を迎える美味しいトマトを「もっと沢山食べて欲しい」というコンセプトのもと、対象商品のサラダにおけるトマト使用量を昨年の1.5倍まで増量いたしました。各生産地から近い工場で商品化し、東北地方の各エリアのセブン-イレブンで販売することで、馴染みのある地域の食材を、鮮度が良い状態でお楽しみいただくことができます。

《フェア商品の概要》

◇フェア期間：7月2日（火）～約4週間を予定

◇実施店舗：東北6県（青森・秋田・岩手・山形・宮城・福島）のセブン-イレブン全店舗（6月末現在1,397店）

◇販売エリア：【岩手県産トマト】岩手県（148店）、青森県（94店）、秋田県（108店）

【宮城県産トマト】宮城県（409店）、福島県（28店）、山形県（183店）

【福島県産トマト】福島県（427店舗）

《商品の概要》

『県産トマトとたまごのサンド』 価格：278円（税込300円）



- トマトは熟度管理を徹底した、各県産のトマトのみを使用。
- 瑞々しいトマトに相性の良い玉子サラダ、ハム、きゅうりを組み合わせ。
- 玉子は、「良質な玉子は良質な親鳥から」をテーマにエサからこだわったセブン-イレブン専用玉子である「ななたま」を使用し、風味も向上。

『期間限定！県産トマトのサラダ』 価格：308円（税込332円）



- トマトは熟度管理を徹底した、各県産のトマトのみを使用。
- 昨年の規格に比べ、トマトの使用量を1.5倍へ増量。
- 味付けは、酸味のあるイタリアンドレッシングを使用。スパイスを効かせ、トマト本来の甘味と酸味を感じる仕立て。